

味の素株式会社のダンス競技への取り組み

いまや小中学校の必修科目にも加えられ、競技人口も600万人を超えるダンス。
2022年度、味の素株式会社はブレイキン（ブレイクダンス）、ストリートの
栄養サポート、協賛と積極的に取り組んでまいります。



パリ2024オリンピックの注目の新競技ブレイキン

味の素（株）「ビクトリープロジェクト®」が
（公社）日本ダンススポーツ連盟ブレイクダンス本部とパートナー契約！
ブレイキン日本代表および強化選手の栄養サポートをスタート！！



創業以来培ってきた「食」と「アミノ酸」の知見に基づき、様々なスポーツを支援する取り組みを行ってききましたが、このたび、パリ2024オリンピックに向けて、新競技となるブレイキン（ブレイクダンス）へのサポートを開始することとなりました。ブレイキンは、ニューヨーク・サウスブロンクス発祥のダンススポーツで、近年日本人選手が国際大会で活躍している注目競技です。新競技として追加されたパリ2024オリンピックでも日本代表選手の活躍が期待されています。当社は日本代表および強化選手への栄養サポート活動を通じて、競技力向上に貢献していきます。



<公益社団法人日本ダンススポーツ連盟ブレイクダンス本部 本部長 石川 勝之氏 コメント>



味の素株式会社をパートナーとして迎え入れられることを大変嬉しく思います。今までカルチャーとして行ってきたブレイキンですが、この度パリ2024オリンピックの追加種目として正式に選んで頂けました。スポーツになるという事は、アスリートになるという事。アスリートには身体のケアが欠かせません。身体に必要な栄養の知識はほぼゼロでやってきたといっても過言ではありません。身体一つでハードなパフォーマンスをするブレイキンに栄養学は必須だと思います。今回のこのパートナーシップを機に、共に学び合い、さらにブレイキンを盛り上げていきたいと考えております。

<本件に関するメディアからのお問い合わせ先>

味の素「ビクトリープロジェクト」PR 事務局（株式会社共同ピーアール内）
担当：伊藤（080-8072-4369）・三井（080-8072-4457）・奥平
TEL:03-6260-4859 MAIL: victoryproject-pr@kyodo-pr.co.jp

<オンラインプレスルーム> <https://www.pr-today.net/a00459>



＜今後のサポート予定＞

8月22日～26日で沖縄県宮古島で実施予定の強化選手の参加する夏季強化合宿へ帯同。日本ダンススポーツ連盟スタッフ、選手とのコミュニケーションを強化することで、競技特性、各選手のコンディションをインプットし、来る世界選手権、さらには来年の国際大会に向けてサポートを本格化していきます。

ブレイキンJAPANをサポートする「ビクトリープロジェクト®」メンバー



ウエノ・ユウキ

上野 祐輝（「ビクトリープロジェクト®」チーム ディレクター）

1985年、東京生まれ。大学卒業後、2008年に味の素㈱に入社。営業職を経て2016年より「ビクトリープロジェクト®」に参加。

担当アスリートは、バドミントン・奥原希望選手、バドミントン日本代表選手団、ハンドボール日本代表選手団、ノルディック複合・渡部暁斗選手など。ブレイキン日本代表及び強化選手のサポートは今回のパートナー契約（2022年7月）よりスタートしている。

「全日本大学ストリートダンス選手権」 および「ミスカレッジダンサー」の冠スポンサーに決定！

味の素株式会社は、2023年3月2日(木)、3日(金)に開催される全日本大学ストリートダンス選手権(通称:ALL JAPAN)および2022年11月28日(月)に開催されるミスカレッジダンサー(主催・運営：一般社団法人全日本大学ストリートダンス連盟 代表理事：樊 旭)に、プラチナスポンサーとして特別協賛することを決定しました(開催日程はいずれも決勝戦)。

ダンス競技の魅力と、次世代を担うダンサーの競技に対する熱意に共感し、冠スポンサーとして大会を全面的にサポートします。

これにより、大会名称は「味の素株式会社 presents 全日本大学ストリートダンス選手権」および「味の素株式会社 presents ミスカレッジダンサー」となります。

【大会概要】



味の素株式会社 presents
全日本大学ストリートダンス選手権

2023年3月2日(木)、3日(金) / 国立代々木競技場第二体育館



味の素株式会社 presents
ミスカレッジダンサー

2022年11月28日(月) / 江戸川区総合文化センター大ホール

大学生ストリートダンスの公式全国大会です。「全日本大学ストリートダンス選手権」は即興性を要する「ダンスバトル」を軸とした大会、「ミスカレッジダンサー」は作品性を要する「ダンスコンテスト」を軸とした大会となっています。「ストリートダンスがメジャーなスポーツ競技と同等に評価される世界」の実現を目指して毎年1回開催され、今年度は8回目となり、国内大学生ストリートダンサー約30,000人が参加する国内最大規模の大会に成長しています。

「味の素株式会社 presents 全日本大学ストリートダンス選手権」告知動画
<https://youtu.be/ZXyn24mYDXg>

ワールドワイドに活躍する若手ダンサーを 「アミノバイタル[®]」アンバサダーへ起用！

今年度より、日本が世界に誇るブレイクダンサー-ISSEIさん、国内外の一流アーティストのバックダンサーを務めるハウスダンサー-KAZANEさん およびMiyuさんという、世界大会で優勝するなどの実績を持つワールドワイドに活躍中の若手ダンサー3名を「アミノバイタル[®]」アンバサダーに起用することを決定しました。今後アンバサダーの方々を通じ、SNSなどで積極的に情報発信を行っていく予定です。

「アミノバイタル[®]」アンバサダープロフィール

ISSEI / Dancer

2004年、地元福岡でダンスを始め、チーム「九州男児新鮮組」として全国で活躍。2012～14年、世界大会「R16 KOREA」のソロ部門で3年連続優勝。2016年には世界三大大会の一つ「FREESTYLE SESSION」にて日本人初優勝。ソロ部門でも「Red Bull BC One World Final」にて日本人初・最年少優勝。2020年8月プロダンスリーグD.LEAGUE「KOSÉ 8ROCKS」のディレクター兼プレーヤーに就任し、同年「Most valuable dancer」「Most fav dancer」を獲得、2021～22年年間優勝。BREAKIN'の可能性や素晴らしさを広めるために活躍中。

<https://www.the-fnc.com/issei>

<https://www.instagram.com/fncbboyissei/>



KAZANE / Dancer

4歳でダンスを始め、ダンスチーム「LUCIFER」で数々のダンスコンテストでの賞歴を重ねる。個人でも世界大会で多数優勝、国内外で活躍中。近年はMISIAのバックダンサーを務める他、サッカーチーム浦和レッズダイヤモンドズへのダンス指導や様々なアーティストの振付なども行う。ストリートダンスの可能性を追求し続ける、日本を代表するフェメラルダンサーの一人である。

<https://lit.link/en/kazane>

<https://www.instagram.com/kazaneee/>

Miyu / Dancer

8歳から本格的にダンスを始め、キッズダンサー時代は“ONPARADE”として数々のコンテストで連続優勝。19歳の時に世界最高峰のバトル大会「JUSTE DEBOUT 2017 WORLD FINAL」でワールドチャンピオンに輝くなど、国内外のバトルで優勝多数。2022年4月にはジャズの名門コットンクラブでダンサーとしては異例の単独公演を成功に収め、表現者としても常にダンサーの様々な可能性を発信し続けている。

<https://miyudance.tokyo/>

<https://instagram.com/miyudance>



「ビクトリープロジェクト®」オンラインプレスルーム

このたび、「ビクトリープロジェクト®」のこれまでの活動および今季の活動や選手の最新の動向についてメディアの方にお伝えする「ビクトリープロジェクト®」オンラインプレスルーム（www.pr-today.net/a00459）を開設いたしました。ぜひご覧ください。

※ オンラインプレスルーム内の資料に関するメディアでの掲載等について事前にアプルーバルが必要な場合がありますので、必ず下記〈お問い合わせ先〉までご連絡いただきますようよろしくお願いいたします。



〈本件に関するメディアからのお問い合わせ先〉
味の素「ビクトリープロジェクト®」PR 事務局（株式会社共同ピーアール内）
担当：伊藤（080-8072-4369）・三井（080-8072-4457）・奥平
TEL:03-6260-4859 MAIL: victoryproject-pr@kyodo-pr.co.jp
〈オンラインプレスルーム〉 <https://www.pr-today.net/a00459>

2003年から、味の素株式会社が日本オリンピック委員会（JOC）とともにスタートした「ビクトリープロジェクト®」。日本代表選手およびその候補選手を対象とした「アミノ酸」のはたらきによるコンディショニングサポート活動です。

味の素（株）は、100年以上にわたり研究してきたアミノ酸を活用し、「うま味のアミノ酸」と「機能のアミノ酸」によるトップアスリートのコンディショニングサポートを続けてきました。その知見とスポーツ栄養学に基づき生まれたのが「勝ち飯®」。[何を食べるか]ではな

く「何のために食べるか」を選手自身が考えながら、目標を達成するためのカラダづくりを行う栄養プログラムです。

選手一人ひとりの「Eat Well」を実践し、「Live Well」=「世界で勝つ」を実現する。それが私たちの目指す未来です。

栄養プログラム「勝ち飯®」勉強会



選手の練習・合宿時に勉強会を実施。栄養プログラム「勝ち飯®」とは何か、「食とアミノ酸」の重要性などを理解してもらい、ベースとなる知識を養います。競技特性や個人の課題に応じた情報提供も行っています。

食事のアドバイス



選手が「勝ち飯®」メニューを継続して実践できるよう、さまざまなサポートを実施。味の素ナショナルトレーニングセンターにある「勝ち飯®」食堂（SAKURA Dining）でのプログラム体験をはじめ、国内・国際大会や合宿先に向き、選手の体調や課題に応じた専門的な栄養アドバイスなどを行っています。選手の体組成の管理をしたり、SNS等で栄養アドバイスを日常的にやりとりすることも。

大会中の現地サポート



「ビクトリープロジェクト®」メンバーや調理師が現地向行き、選手と綿密な打ち合わせを行った上で個別栄養摂取プラン（Nutrition Planning Sheet）を作成。ベストコンディションを保つために、大会や合宿同行時の期間中、食事や補食としての「勝ち飯®」の提供を行っています。食べ慣れない食事が多い海外遠征でも、日本と同じような食事が食べられると大好評。



情報提供・教育



「勝ち飯®」体験

競技力向上サイクル



大会本番の実践



強化期の実践

データ活用

サポート力向上



研究推進



開発・実用化

POINT

1

科学的根拠に基づいたサポート

人のカラダは水分を除けば、約半分がたんぱく質。人間のたんぱく質を構成する20種類のアミノ酸のうち、9種類の「必須アミノ酸」は体内で合成することができません。中にはリカパーやパフォーマンスの発揮などに効果的なアミノ酸があるため、食事・補食での摂取が必要不可欠。昨今では、運動中に失われるアミノ酸量を尿から計測し、必要なアミノ酸摂取量の新基準を独自に策定。その基準に合わせて、食事や補食をプランニングしています。長年にわたるアミノ酸研究による知見とスポーツ栄養学に基づいたサポートで勝利に貢献していきます。



POINT

2

国際大会にも同行！徹底的な現場支援

日々の練習や合宿、大会中など、選手個人や競技団体の栄養摂取プランの作成や「勝ち飯®」メニューの提供を通じて、多くの選手・競技団体を徹底サポートしています。また、選手向けに栄養プログラム「勝ち飯®」の勉強会を開催したり、選手・競技団体の合宿や国際試合に帯同し「勝ち飯®」メニューを提供しています。リオ2016オリンピックでは、日本代表選手団に向けて和軽食を提供する日本オリンピック委員会(JOC)の「JOC G-Road Station」に全面協力。29競技団体・累計1712名に当社製品活用メニューを提供しました。



POINT

3

アミノ酸の研究とその応用

昆布だしから発見されたアミノ酸の一種、グルタミン酸(=うま味)。味の素(株)は、そのグルタミン酸を主成分とした世界初のうま味調味料を1909年に開発しました。その後、約100名でスタートした味の素グループの研究開発要員数は、現在、世界中の研究拠点を合わせて約1700名。食品、発酵・バイオ、生物、化学、工学などさまざまな分野における高い専門性を持った人材を擁して研究・開発に取り組んでいます。スポーツの分野ではたんぱく質の材料となる分岐鎖アミノ酸(ロイシン高配合必須アミノ酸)などのアミノ酸のユニークな生理機能に着目し、スポーツ科学に基づいた製品群を開発・提供しています。